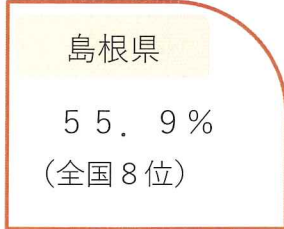


**信号機のない横断歩道では「歩行者優先」です!!**

**1 信号機のない横断歩道での一時停止率 (%) 昨年JAF調べ**



比較のための掲載です。  
他意はありません。

**2 横断歩行者との事故は、運転者の責任が重く問われ、重罰となります。**

ドライバーは、歩行者が信号機のない横断歩道を横断中、または横断しようとしているのを認めるときは、必ず横断歩道の前で一時停止し、歩行者に進路を譲らなければなりません。

**横断歩道・自転車横断帯に接近する場合の減速**

車両等は、横断歩道等に接近する場合、その横断歩道等の直前（停止線の直前）で停止できるような速度で進行しなければならない。

その減速義務が免除されるのは、横断歩道等を通過する際に、その進路の前方を横断しようとする歩行者等がないことが明らかなき（道路交通法38条1項）

罰則 3月以下の懲役、5万円以下の罰金等 / 違反点 2点 / 反則金 普通車9,000円など

**横断歩行者がいる場合の一時停止等**

車両等は、その進路の前方の横断歩道等を横断し、又は横断しようとする歩行者等があるときは、その横断歩道等の前で一時停止し、かつ、その歩行者等の通行を妨げないようにしなければならない。（道路交通法38条2項）

**信号交差点では、右折時に右折先の横断歩道（横断歩行者）での事故が多い**

四輪車と横断歩行者との事故は、信号交差点で69%が発生

そのうち四輪が右折時 右折先の横断歩道上で64%

事故を起こした  
運転者への聞き取り

- 第1位「対向車を気にして、右折先の横断歩道の安全確認を怠った」
- 第2位「歩行者はいないと思い込み、横断歩道の安全確認を怠った」

対向車より先に焦って  
曲がる行為が危険

そのうち歩行者の方 右折車の認識なし 70%